

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

6

Jun 2025

No.363





作品ごとの
ストーリーを
楽しんで

南部支所（朝日）管内
あだち さちえ
安達 幸恵さん（70）

私は、小さい頃から糸と針が好きで、お人形の洋服などを作っていました。現在のような裁縫や刺繍を始めたのは、約30年前。お客様を自宅に招いた際に食事やお茶を楽しみながら話題になるようなものを飾りたく、蔵にあった古布を利用して1枚の布からお人形や着物、パッチワークなど季節を感じる作品を作っています。

作品ごとに制作期間は違いますが、長いものだと一冬かけて作成しています。また作品ごとにストーリーがあり、それを感じられるように工夫して飾っています。特にひな祭りの時期には昔ながらの「つち雛」とともに作品を飾り、家の中が賑やかで華やかです。

今後も懐かしさを感じられるこの家で、お友達とお茶や会話をし、そんなひとときが私にとって何とも言えない至福のときです。これからも「糸と針」、この道具で様々な夢を紡いでいきたいと思っています。



愛車に乗って
ポーズ



あいと
キッズ

大きくなったら
野球選手になる!

大きくなったら
消防士さんになる!

思いやりがあって、
元気で大きく成長を!!

北部支所（新余目）管内

さとう かなた ひびき みと
佐藤 叶暉くん（6）・響くん（3）・光透くん（4カ月）

慎重派な叶暉くんはおしゃべりが大好き。ブロック遊びやポケモンの絵を描くことにハマっているよ。

響くんは活発で戦いごっこやストライダーに夢中。バナナが好きで、嫌いな食べ物はないよ。

自由奔放な性格の光透くんはみんながご飯を食べているのをじーっと見て、話しかけると笑顔になるよ。



大きくなったら
首がすわって
きたよ!

ファミリーファーム

FAMILY FARM

農業は楽しい!きっかけづくり大事!

私は、6年前に地元の方から誘われて「農事組合法人かすみ」に転職し、本格的に就農しました。それまでも会社勤めしながら、家業である農業を手伝っていましたが、田んぼの水管理や除草剤の散布時期など、自分が主体となっていくとわからないことが多く、毎日が勉強の日々です。さらに、ここ数年は気象条件が大きく変わっているため、前年踏襲のやり方では良いものが作れず、毎年考えながら作業を行っています。

農業は大変なことも多く、きつい仕事だと言われるかもしれませんが、私は集落の方々と協力しながら、のびのびと行っています。また、私が法人に参加した時から始まったミニトマトの水耕栽培は、主担当としてJA全農の園芸産地拡大実証研修農場での研修を活かし、単価の上がる秋の収穫量を増やす取り組みをしています。

今後は、法人として預かっている一畝、小国地域などの約31%の農地をイノシシなどに負けず、守っていきたく思います。また、担い手不足の解消に向けて、農業の「きつい」イメージを「楽しい」イメージに変えるべく、JA青年部の仲間たちと子供たちに向けた食農教育活動にさらに力を入れていきます。



温海支所管内
あべ ひろゆき
阿部 浩幸さん（49）

SHONOSEITRY

庄農生トライ

次世代に繋ぐ庄内柿

いたがき かりん
食品科学科3年 板垣 華凜さん



私の家は兼業農家です。幼い頃は楽しんでいた手伝いも、いつしか億劫になり、どちらかというと嫌いになっていました。しかし、庄内農業高校の授業で協力して行う農業はとても楽しく、イメージはがらりと変わりました。農業の楽しさを知った私は2年次、総合実習という授業で庄内柿に興味を持ちました。100年以上の歴史ある庄内柿は農業生産だ

けでなく庭木として植えられる程、地元にも広く愛されました。しかし、時代は流れいつしか、放置されている庄内柿をよく目にするようになりました。収穫されずに残った柿は野生動物の餌となり、更なる被害の可能性もあります。そこで、私達はこの庄内柿という地域資源に、もう一度目をむけることで1本でも多くの木を次世代に残し、持続可能な地域作りに貢献したいと考えました。私たちの活動はまだ始まったばかりですが、長い間地域と共にあり続けてきたこの庄内柿を次世代に残していきたいです。



頑張って植えたよ!

田植え体験記



5/28

櫛引南小学校



5/28

押切小学校



5/29

あさひ小学校



5/28

立川小学校



5/30

余目第四幼稚園



5/30

余目第四小学校



5/16

羽黒小学校



5/15

広瀬小学校



5/24

パルシステム埼玉



5/20

大宝幼稚園と
庄内農業高等学校



5/27

藤島小学校

献饌田御田植祭 ～自然の恵みに感謝し豊作を祈る～



JA庄内たがわは5月22日、羽黒地域にある出羽三山神社三神合祭殿で五穀豊穡を祈願する御田植祭を執り行った。

この日は、出羽三山神社やJAの生産組合長会、役員ら約30人が出席。祭祀では、巫女が神前を田に見立てて、稲作の儀礼を行う「田舞」を奉納した。その後、海藤喜久男組合長と同神社の山伏らが、献饌田に「つや姫」の苗を植えた。

御田植祭は、自然の恵みと神の恩恵に感謝し、清新な気持ちで米づくりに取り組もうとJAが企画し、今回で19回目の開催となる。

植えられた「つや姫」は、今秋の抜穂祭で関係者らが収穫し、11月に行われる同神社の新嘗祭や、年間の祭典・御神事などで大神様へ御供えされる。



庄内柿・早めの着果管理で高品質・大玉生産めざす

藤島支所庄内柿振興会は5月28日、藤島地域の園地で、庄内柿の摘蕾講習会を開いた。部会員約10人が参加し、高品質・大玉生産に向けた栽培管理の留意点を確認した。今年産の生育は、発芽期は平年並みだが展葉期は遅く、現在は平年並みに落ち着いている。開花始期は5月下旬の見込みだ。講師を務めたJA園芸特産指導員は「摘蕾は、基部から4割程度離れた、ヘタ片が4枚揃いで斜め下向きの蕾を残す他、すでに摘蕾適期を迎えているので、肥大効果を高めるため、早めの着果管理を実施してほしい」と呼び掛けた。今後は高品質・大玉生産に向けて、効率的な摘蕾や病害虫防除に努めていく。



牛のたくましい成長に期待

鶴岡市にある標高350mの庄内広域育成牧場で5月14日、牛の入牧作業と安全を祈願する入牧式が行われた。体重と体高を測定した後、約100頭の広大な放牧地に放牧した。ここでは、早期受胎に向けて繁殖促進や、牛の体づくり、農家の労力軽減や畜産経営の安定化を図ることが目的となる。今年には鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町の26農家が和牛108頭、乳牛14頭、合計122頭を入牧予定で、10月末頃までの最長171日間での実施となる見込み。一般社団法人月山畜産振興公社の伊藤喜喜事務局長は、「農家から預かっている牛が、ケガや事故なく農家の期待する形で下牧できれば」と語った。



庄内柿・女性生産者らが摘蕾学ぶ

庄内柿生産組織連絡協議会は5月27日、羽黒地域の園地で女性生産者を対象とした庄内柿の摘蕾講習会を開いた。この日は、女性生産者約15人が参加し、同協議会岡部順会長や県庄内農業技術普及課職員、JA園芸特産指導員から摘蕾時のポイントや今後の栽培管理を学んだ。指導員は、大きくヘタが4枚揃った斜め下向きの蕾を残すこと、適期防除・雨前防除が重要と説明し、主枝・主幹部の新梢は、夏季の高温時に土壤水分を吸い上げ、果実を覆う日傘の役割があるため、樹幹内部に薬剤がかかる程度に整理するように指導した。同協議会は、今後も大玉比率70%に向けて、栽培管理を徹底していく。



トルコギキョウ・栽培管理学び高品質を

花き部会トルコギキョウ専門部は5月27日、庄内町にある種苗センター試験圃のハウスで栽培講習会を開いた。部員約15人が参加し、高品質生産に向け栽培管理を学んだ。この日は、県庄内農業技術普及課の担当者が栽培管理の留意点を説明。低照度と多窒素はプラスチングを助長するため太陽光を取り込み、光合成を促進させる他、発蕾後は追肥をせず、余分な蕾や枝を適期、除去するよう助言した。また、チップバーンは昼の相対湿度が低いと軽減されるため、積極的な送風・換気をし、蒸散を促すよう呼び掛けた。今後は、換気や遮熱資材で高温対策する他、予防防除を徹底し、病害虫対策に努めていく。



アスパラガス・出荷前の適切な保存で高品質維持

JA庄内たがわは5月8日、JA羽黒支所集出荷施設で目揃え会を開いた。参加した生産者15人が、規格や品質管理の留意点を確認した。この日は、JA園芸特産指導員が出荷規格や品質管理のポイントの説明。出荷前の保存では、両手で一握み程度のアスパラガスを新聞紙で巻いて立てて保存して曲がりを防止する他、高温や長期保存時に生じるしおれなどの品質低下を防ぐために収穫後や予冷前に流水に1分以上浸すよう助言。また、赤根の対策としてハウス内の温度管理や灌水、土壌内の窒素成分を流すよう呼び掛けた。管内のアスパラガスは、販売数量8tを目標とし主に地元市場へ向けて出荷される。



サクランボ・農作業中の安全を祈願

さくらんぼ部会は5月22日、鶴岡市で2025年産サクランボの安全祈願祭を開いた。参加した部会員約10人が、サクランボの有利販売と農作業中の事故防止を祈念した。25年産は、平年よりも着果数が少ないものの、双子果の発生は抑えられている。収穫始期は「佐藤錦」が平年より2日程度遅い6月16日頃、「紅秀峰」は平年並の6月24日頃を見込んでいる。管内では、部会員68人が栽培しており、25年産は販売量3tを目標に出荷していく。今後は、適期での病害虫防除や高温少雨時の管理などに留意し、高品質生産・収量確保に努めていく。



キュウリ・草勢を維持し高品質目指す

櫛引地域の下山添野菜出荷組合は5月20日、同地域でキュウリの園地巡回を行った。参加した同組合の組合員約10人が、現在の生育状況や今後の栽培管理を確認した。この日は、種苗メーカー担当者、肥料メーカー担当者、県庄内農業技術普及課職員、JA園芸特産指導員が同行し、ハウス11カ所を巡回。メーカー担当者が園地の状態や品種に応じた栽培管理を指導した他、有効な資材を紹介した。また、普及課職員は「これからは気温の高い日が続くため、温度・湿度管理や病害虫防除を徹底し、整枝・葉かき・摘果などで草勢維持に努めてほしい」と呼びかけた。



サクランボ・高品質生産に向けて栽培管理確認

さくらんぼ部会は5月22日、羽黒・櫛引地域の園地でサクランボの着色管理講習会を開いた。参加した部会員約30人が、生育状況や高品質生産・収量確保に向けた着色管理のポイントを確認した。この日は、県庄内農業技術普及課職員の担当者が講師を務め、着色管理の留意点を説明。枝つりは着色始期に樹勢の強い樹で行う他、葉の摘み過ぎは果実の品質低下や翌年度花芽の充実不良を招くため、1短果枝4枚以上は葉を残すよう助言した。また、越冬したカメムシが多いため、防除を徹底するよう呼び掛けた。同部会では今後、土壌、葉の乾燥状態に応じた灌水や病害虫防除などで高品質生産をねらう。



「年金友の会」のご紹介

年金友の会会員とは・・・

JAで公的年金をお受け取りいただいている
全ての方が友の会会員となります

☆加入申込・年会費等は不要です☆



年金友の会ではこんな活動をしています

主な活動

- ・「研修旅行」年1回全地区合同
- ・グラウンドゴルフ大会
各支所・たがわ大会
- ・その他支所ごとのイベント



年金受給者向け

特別定期貯金!

JAで年金をお受取りの方限定の
お得な金利です☆

注目! **大好評**



お得な助成制度

New!



①旅行助成

宿泊を伴うグループ旅行等で
助成をご利用いただけます
気心の知れた仲間との旅の
計画にご活用ください
地区老人クラブの旅行にも
ご利用いただけます

※農協観光・庄交トラベルの宿泊旅行で友
の会会員4人以上を含むグループが対象

②イベント助成

会員相互の健康増進、研修、
親睦などさまざまなイベント
で助成をご利用いただけます
現在実施している
地域活動やイベント等への
助成も可能です

※一つの活動に対し、友の会会員5人以上
を含むグループが対象

ブドウ・栽培技術学ぶ

櫛引支所ぶどう部会は5月7日、櫛引地域でブドウの芽かき講習会を開いた。部会員約40人が参加し、収量向上に向けた芽かき作業のポイントを学んだ。2025年産は、日照時間が短かった影響もあり、発芽期・展葉期が24年より約1週間遅い生育となっている。この日は、県庄内農業技術普及課職員の担当者が講師となり、芽かき作業の留意点を説明。芽かきは遅くとも展葉6～7枚頃までに実施し、1芽座あたり2新梢とすることで生育を揃えるよう調整する他、基部に近い枝は予備枝として残しても良いと助言した。同部会は、丁寧な病害虫防除と栽培管理の徹底で高品質生産・収量向上を目指す。



和気あいあいとワラビ狩り楽しむ

J A庄内たがわ女性部温海支部は5月21日、温海地域にある木野俣観光ワラビ園でワラビ狩りを行った。この日は部員約20人が参加し、持参したかごや袋を片手に斜面を上り下りしながら和気あいあいとワラビ狩りを楽しんだ。この活動は、部員同士の親睦を深めることを目的に毎年開催しており、部員らは、収穫適期のワラビを一つ一つ丁寧に収穫し、持参したかごや袋がすぐ溢れるほどいっぱいになっていた。参加した部員は「おいしそうなおワラビがたくさん採れた。部員のみならず一緒に収穫して楽しかった」と笑顔で語った。収穫したワラビは、アク抜きして食べる他、塩蔵ワラビにして保存する。



デラウェア・ジベレリン処理の適期を調査

櫛引支所ぶどう部会は5月19日、櫛引地域にある西荒屋公民館でブドウ「デラウェア」の花粉の検鏡を実施した。同部会員約40人が持ち寄った新梢を使い、ブドウの無核化を目的とするジベレリン処理の適期を調査した。検体となる新梢は、母枝の先端から2番目の平均的な生育の新梢で、第1果房から下に葉が3枚あるものが対象となる。部会員は、目安とする樹から毎年採取している。この日は、県庄内農業技術普及課職員の担当者とJA園芸特産指導員、南部支所の営農指導員が花粉の形成状況を調査。検鏡の結果、5月21日頃から各園地でジベレリン処理を実施することとした。



J A庄内たがわ・くらし2部門で受賞

J A庄内たがわは2024年度JAバンク山形県表彰制度において2部門で受賞し、鶴岡市にあるJA本所で5月21日、表彰状の伝達を受けた。この日は、海藤喜久男代表理事組合長が農林中央金庫山形支店の古川智久支店長から「くらし（貸出）部門第3位」「くらし（貸出以外）部門第3位」の2つの賞で表彰された。この表彰制度は、2011年下期から毎年度実施しており、JAバンク山形県の発展に貢献したJAに贈られる。海藤組合長は「職員の日頃の頑張りが評価されたことに感謝したい。今後も組合員・利用者サービスの拡充に取り組んでいきたい」と話した。



詳しくはJA庄内たがわ各支所
信用課にお問い合わせください。

温海支所 0235-43-3411
北部支所 0234-43-3711
藤島支所 0235-64-5839

三川支所 0235-66-2795
羽黒支所 0235-62-2142
南部支所 0235-57-2150

令和8年度 職員募集要領【大学・短大卒】

令和8年度採用の職員を次の要領により募集いたします。

- 募集職種**
一般職および営農指導員
- 採用予定人員**
一般職 10名程度（営農指導含む）
- 応募資格**
 - ①大学・短大（農業大学校含む）卒業者（令和8年3月卒業予定者含む）
 - ②平成3年4月2日以降生まれた方
 - ③自宅から通勤可能な方
- 試験の内容**
 - (1) 第1次試験
第1次試験は次の科目について実施いたします。
●総合適性検査（能力検査・性格検査） ●小論文
※応募者多数の場合は、1次試験前に書類選考を実施いたします。
 - (2) 面接試験
第1次試験の結果を踏まえ、後日面接試験を実施いたします。また、試験日等は本人に直接連絡いたします。
- 第1次試験日時**
令和7年8月8日（金） 午前8時45分受付
- 採用試験会場**
 - (1) 第1次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
 - (2) 第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
- 応募手続き**
 - (1) 提出書類
①職員採用試験願書（本所または支所に備えてあります）

- ②自筆の履歴書（必ず写真を貼付して下さい）
 - ③学業成績証明書
 - ④卒業または卒業見込証明書（成績証明書と同一証明の場合は省略可）
 - ⑤写真（最近6カ月以内に写した上半身 縦4.5cm×横3.5cm）1枚（履歴書貼付の他に一枚提出ください）
 - ⑥各種免許、または各種資格を有する方はその証明書の写し
- (2) 応募締切日 令和7年7月25日（金）【必着】
- (3) 提出先 〒999-7611
山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
庄内たがわ農業協同組合 経営企画部人事教育課
☎0235 (64) 4922
- ※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。

- 8. 試験実施通知**
 - (1) 応募者本人に直接通知いたします。
 - (2) 募集締切日後、試験実施通知を記載された住所へ送付いたしますが、8月4日（月）まで届かない場合は、経営企画部人事教育課まで連絡して下さい。
 - 9. 待遇**
 - (1) 給 与 当組合の給与規定の定めるところによります。
 - (2) 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。
 - 10. その他**
 - (1) 採用決定通知、その他決定後の連絡は直接本人に行います。
 - (2) 提出頂きました書類については、選考の連絡と採用業務に関してのみ利用いたします。なお、提出書類については返却いたしませんのでご了承下さい。
 - (3) その他不明点については、経営企画部人事教育課へ直接お問い合わせ下さい。
- ※当JAのホームページにも掲載しております。

産直人め農マルシェ 6・7月イベントのお知らせ

6/21(金)・22(土) **さくらんぼフェア**
さくらんぼ各品種（佐藤錦を中心）に店頭並びます!!
送料は全国一律950円（クール便）※ただし、沖縄、一部離島は除く。

6/28(金)・29(土) **夏野菜果実フェア**
地元生産者自慢の夏野菜、果実が皆様のご来店をお待ちしております。

7/12(金)・13(土) **新盆フェア** お盆用切花販売 お盆用飾り販売
ブルーベリーフェア 産直会員・JA庄内たがわ産ブルーベリーをこの機会にぜひお試しください!

JAカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。
4月から9月までの営業時間9:00~17:30（定休日：なし）
なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。
変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778
FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

オンラインショップ 農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています!
産直人め農マルシェ 検索

ディサービス えがお・デ・あいと 活動紹介

4月17日（木）、21日（月）、22日（火）と庄内町の小出沼農村公園へお花見に行ってきました。「きれいだなあ」と見て季節を感じるだけでなく屋外歩行訓練も実施し、一石二鳥な外出となりました。



総務部福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166
E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp

- 俳句・添削指導 阿部月山子先生
- 特 梅が香る 古刹の庭の 釣瓶井戸 鶴岡市東岩本 小野寺 弥一
- 特 耳澄ます 高い梢に 囀れり 鶴岡市東岩本 小野寺 弥一
- 特 山独活の 芳香と苦み 自己主張 庄内町余目 早坂 宗笑
- 特 山独活の 強き香りと 苦みかな 庄内町余目 早坂 宗笑
- 特 川岸を 彩る細き 花大根 鶴岡市越中山 菅原 しづ子
- 特 冬枯れや ボールの高し 月山道 鶴岡市関根 長谷川 慶子
- 特 風鈴に 朝昼晩の 音色かな 鶴岡市本郷 小野寺 一郎
- 特 採り置きの 花種を蒔く 朝かな 鶴岡市東岩本 高梨 秀子
- 特 近年は世界中の花 木が入るので開花が楽しみである 阿部月山子先生のご都合により、7月号の添削指導は休載いたします。

「心の声」7月号投稿のテーマ「夏の思い出」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え（本紙やホームページ等で掲載致します）②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想、JAへの意見・要望など
【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611
鶴岡市上藤島字備中下3-1
E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp
【しめきり】令和7年6月30日（月）当日消印有効
※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。



- 報告事項
- ・組合員の異動について
・管理・金融担当委員会報告について
・合併30周年記念旅行について
・第29回組合員ゴルフ大会開催要領について
・令和7年度部門別損益実績検討表について
・2024年度JAバンク山形県表彰について
・JAバンク経営戦略シート「目指す姿」及び「目標設定」について
・令和7年度米麦集荷推進方策について
・令和7年度大豆取扱方針について
・営農・経済担当委員会報告について
その他
- 報告事項
- ・4月末実績検討について（案）
・令和7年度事業計画（係数編）について（案）
・令和7年度連結財務諸表作成にかかる連結の範囲について（案）
・令和7年度役員賠償責任保険加入について（案）
・令和7年度賦課金の徴収について（案）
・第30回通常総代会の開催について（案）
・令和7年度決算にかかる監事監査報告書について（案）
・子会社の令和7年度決算にかかる監事監査報告書について（案）
・令和7年度監査法人・令和7年度監査報告書について（案）
・会計監査人の再任について（案）
・会計監査人の監査報酬の決定について（案）
・令和7年度「クロスチェック」の実施について（案）
・外部資金の引受けについて（案）
・大口資金の貸付について（案）
・令和7年度不良債権の処理方針について（案）
・固定資産の取得について（案）
・以上18議案、慎重に審議され原案通り決定されました。
- 報告事項
- ・令和7年5月29日（木）
・理事会だより

SEADS 鶴岡市立農業経営者育成学校

2026年4月入校 第7期生募集中

鶴岡市立農業経営者育成学校（SEADS）は新規就農を希望する社会人向けの農業研修機関で、2年間の実践研修で農業の基礎・基本を学びます。カリキュラムは、週3日の実習と週1日の座学で構成しており、外部機関での大型特殊免許やフォークリフトの免許取得も積極的にサポートしています。研修生は、20代～40代の地元出身者、UIターン者などさまざまです。これまで27名が親元就農や雇用就農、独立自営といった形態での就農を実現しています。
なお、交付の要件はありますが、国の就農準備資金（150万円/年）を活用することができます。



【お問合せ】〒997-1114 山形県鶴岡市千安京田字龍花山1-1
TEL・FAX 0235-76-3220（SEADS事務局）

第1回入校体験会 7月26日（土）27日（日）
実習や座学の体験、在校生との交流会などSEADSの特徴を2日間に凝縮。どちらか一日のみの参加も可能です。
詳細はWebサイト・SNSでご確認ください。
お申込みはこちらから▶



「心の声」

GWは何をして過ごしましたか？

インバウンド増のため、ホテル価格の高騰、観光地の混雑が続いています。なので、近場で訪れる所をということですが…京都に住なもので、なかなか市内へは遊びに行けません。

久しぶりに親のもとを訪れ墓参をしたり、奈良や大阪に遊びに出掛けました。

M・Kさん【京都府】

遠出はしないで、近くで過ごしました。山戸能、山五十川歌舞伎を見に行ったり、趣味の会で、関川の戊辰戦争跡地、しな織の里等を見て、古民家カフェで昼食を頂いて来ました。大変良かったです。

Sさん【鶴岡市】

今年は県省客もなかったので、GW前半は仕事をし、後半はのんびりと過ごしました。出かけた所は4日に新潟へお寿司を食べに行き、新鮮な魚介類をお土産に買って来ました。さっそく夕食で食べましたがとても美味しかったです。しっかり充電したGWになりました。

K・Yさん【鶴岡市】

GW中、特に日本各地から、そして外国の方とスタッフ一同お客様をお迎えして、いろいろとお話が出来まして私も楽しい交流ができました。スタッフも元気に、そしてお客様に感謝ですね。

Y・Sさん【鶴岡市】

田んぼ仕事でした。

T・Kさん【鶴岡市】

家族3人で船旅しながら食事会などしてにぎわいました。

K・Tさん【埼玉県】

息子が婚約者を連れて数年振りに帰省してくれたので思い出話がたくさんできました。

E・Sさん【酒田市】

飛び石連休だったのであまり他所へもいかずに落ち着いて過ごしました。たまにはいいかな。

N・Sさん【鶴岡市】



ホームページ



X (Twitter)



Instagram

